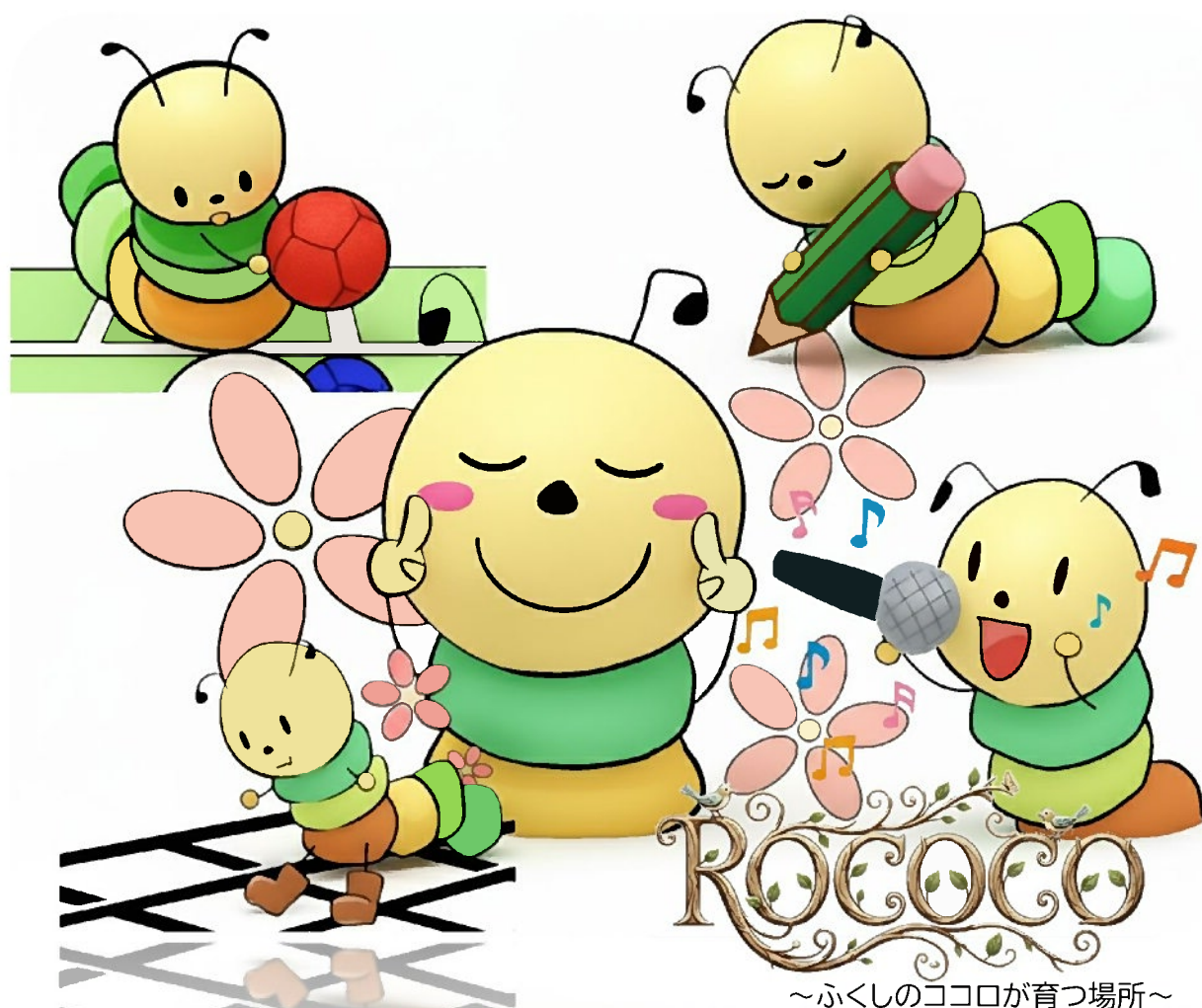


ボランティアミニ愛ランド 2025inいけだ

コロナで失われたものを取り戻そう
～とかちでつながり続けるためのヒント～



と き 令和7年10月26日(日)午前10時～午後3時まで

ところ 会場 池田町田園ホールオークプラザ

第1分科会会場 池田町田園ホールオークプラザ

第2分科会会場 池田町西部地域コミュニティセンター

第3分科会会場 ロココ2号店(マックスバリュ池田店2階)

主催 ボランティアミニ愛ランド2025inいけだ実行委員会

:とかちボランティアプラザ推進委員会/池田町社会福祉協議会/北海道社会福祉協議会十勝地区事務所

後援 池田町、北海道新聞帯広支社、NHK帯広放送局、十勝毎日新聞社

◆開会式(10:30~10:40)

司 会 とかちボランティアプラザ推進委員会 副委員長 作 田 克 博

◆ 主催者挨拶

ボランティアミニ愛ランド 2025in いけだ実行委員長 松原 賀子
(とかちボランティアプラザ推進委員会 委員長)

◊ 来賓挨拶

池田町長 安井美裕様

十勝社会福祉連絡協議会 会長 畑 中 三 岐 子 様

日程說明

◆ 講演会(10:45~11:45)

演 題 『ワイン城物語～ワインでつながってきた池田町』

講 師 池田町長 安井 美裕 氏

 $\langle \times \in \rangle$

ワイン城物語

～ワインでつながってきた池田町～

池田町長 安井 美裕

1



北海道池田町



池田町とは・・・

- 面積：371.79km²
- 人口：5,876人（令和6年度末）
- 気候：－28.4℃～38.8℃
- 主要産業

農業

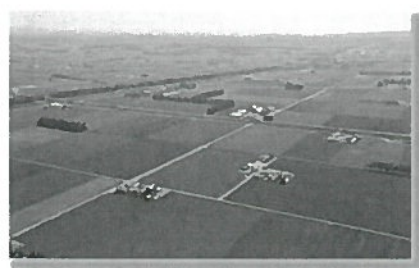
畑作；小麦、じゃがいも、豆類、ビート
ナガイモ、花、ブドウほか

畜産；肉牛、乳牛

ワイン事業

国内初の自治体ワイン

北海道産ワイン・一村一品運動・ワイン
ツーリズムの先駆的役割



池田町

2



まずは自己紹介



- 1964年 十勝管内鹿追町生まれ
1987年 帯広畜産大学畜産学部農産化学科（食品化学研究室）卒業
池田町に奉職
池田町ブドウ・ブドウ酒研究所
製造課（16年）、管理課（1年）、営業課（6年）
2010年 総務課、企画財政課（一般行政部門、4年）
2014年 池田町ブドウ・ブドウ酒研究所
営業課長（1年）、所長（5.5年）
2020年～ 池田町長
北海道ワイナリー協会会長
日本ワイナリー協会理事
趣味 和飲（ワインを和やかに楽しむ）



ワインが広げるまちの魅力
～ワイン造りを核とした
池田町のまちづくり～



苦境からスタート



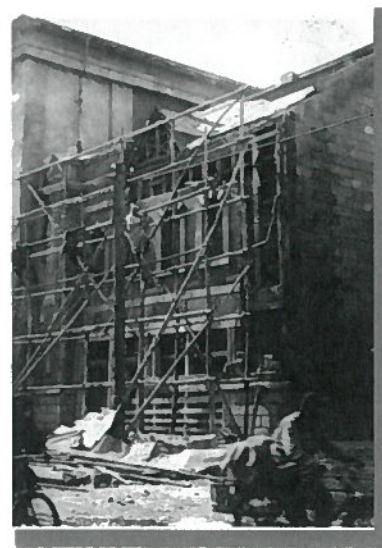
- 1952年（昭和27年） 第一次十勝沖地震
- 1953年～54年 冷害・凶作
- 1956年（昭和31年） 赤字再建団体の指定
- 1957年（昭和32年） 丸谷金保町長誕生

＜この苦境をどう脱却するか＞



ブドウ栽培

「冬の厳しい池田だが山野に育つならブドウ栽培が出来るはず。農業所得のアップに繋がり、町内に多い未利用の傾斜地も活用できる」



十勝沖地震での被害を受けた建物

5



挑戦のはじまり



- 1959年 赤字再建団体からの脱却
- 1960年 ブドウ愛好会の結成
新農村建設5カ年計画に着手
- 1961年 ブドウ苗木を初導入
- 1962年 池田町農産物加工研究所設立
- 1963年 果実酒類試験製造免許取得
町職員をドイツへブドウ栽培、ワイン醸造研修に派遣
- 1964年 国際ワインコンペティション「十勝アイヌ山葡萄酒」
銅賞獲得



ワイン製造



ブドウ栽培に乗り出した愛好会のメンバー

「消費地から離れる十勝では生食用は難しい。ワインに加工すれば付加価値が高められる。ワイン造りを通して、“豊かなふるさと”を取り戻そう」

6



厳寒の地での挑戦



年平均気温；7.1℃（2015年～2024年平均）
2024年気温；-22.2～35.5℃



冬

厳寒のブドウ休眠期
（最低気温-20℃以下、降雪量が少ない）



春～秋

冷涼なブドウ生育期
（有効積算温度1,000℃以下）

7



寒冷地ならではの苦勞



培土（晩秋・初冬）



排土（春）



冬



排土（春）

8



独自品種の改良・開発



セイベル13053



品種改良（クローン選抜）

♀清見

♂山ブドウ

品種開発（品種交配）



清 舞 (IK-567) 山 幸 (IK-3197)

9



酸味を生かすワイン



酸味をストレートに表現

酸味故の長期熟成



すっきりした辛口
ほのかな甘味を残した甘酸バランス

果実香と熟成香のバランス
個性・地域性あふれる味わい

10



町民の役割



まちをあげてのワイン事業



ワイン実消費量は日本一（平均的な日本人の4～5倍）
町民6千人が十勝ワインの営業担当者

11



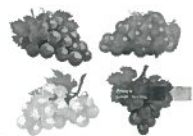
次代につなげる



ふるさとのワインを知る

中学生のブドウ収穫

成人式には特別なワインを



12



ワイン文化の醸成 ; ワインツアー



- 池田町ワインツアー
20回開催（延べ16ヶ国訪問）
参加者延べ471名
ワイン文化振興基金の活用



13



Dreams Come True 関連事業



- ドリカムブドウ園構想
2009年 中学3年生と植栽
2012年 高校3年生と初収穫
2015年 成人式



池田ワイン城50周年感謝祭
×
DREAMS COME TRUE 35周年
ドリカムとドリカムの日

2024年7月6・7日開催
延べ15,000名参加
ドリカムファンの夢をかなえ
池田町民に夢と希望をあたえた
世紀のイベント

14



利益の還元



まちづくりに還元



※ワイン事業の利益の使途
町内小中学校のPTA会費無料化
町内音楽ホール等の建設費
純利益の10%を一般会計へ
H27決算～
建設改良積み立て

ブドウ・ブドウ酒事業+レストラン事業
S44～H29 **計25.1億円**

15



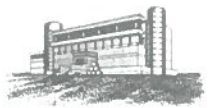
ワイン事業の波及；様々な食加工品



16



ワイン事業の波及；食と観光



●ワイン城 ワイン観光・ツーリズム、ワイン文化の発信拠点



●秋のワイン祭り
ワインの飲み放題、バーベキュー、
牛の丸焼きetc.
運営は町民ボランティアほか

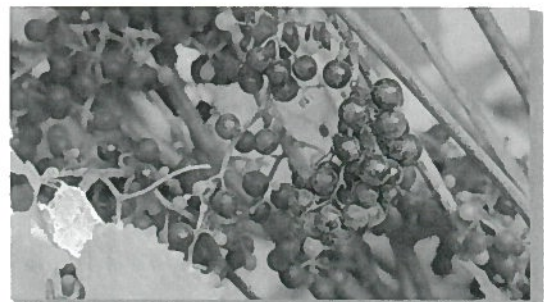
17



ワイン事業の波及；農福連携



●町営圃場の委託
町内障がい者就労支援施設



18



私たちのワインの魅力（まちづくり編）



●まちをあげてのワイン事業

- ①まちをワインが支える
- ②町民が楽しみ、町民が支えるワイン事業
- ②町民が育んだ独自のワイン文化、食文化を伝え、広める

19



ワイン事業が目指したもの



池田町要覧から

市町村行政の大部分は、住民から納められた税を割り振りながら進めてきましたが、池田町はこうした従来の姿勢から角度を変え、町自体の努力と創意により、町民の協力を求めながら新しい産業を興し、未利用資源の活用を図り、生産を上げ、財源を確保し、町づくりに役立ていこうとする行政を進めてきました。



ワイン城から望む

20

ワインはまちの誇り ～ワイン城物語～



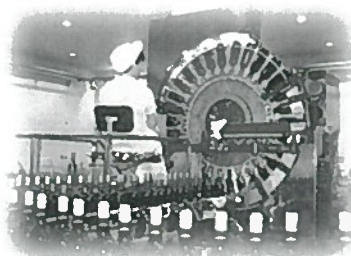
ワインによる地域振興



ブドウ栽培
(農業)

1次

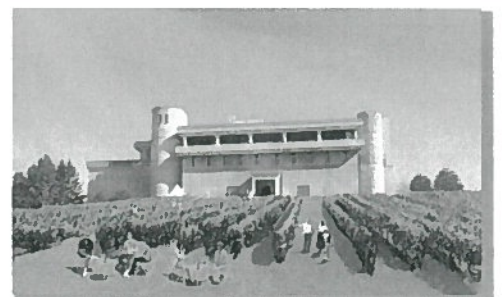
×



ワイン製造
(製造業)

2次

×



販売、観光

3次

=6次

ワイン造りを核とした6次産業化



食と観光（産業振興）



産地（土地）を味わう
～その土地の食材と一緒に味わう～

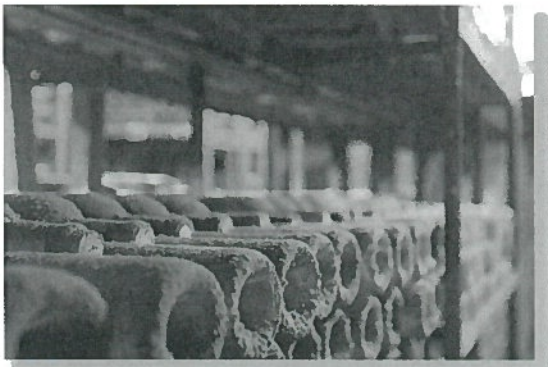
地元の人
“**地産地消**”を楽しむ
→ **農業振興**

訪れる人は
その土地ならではの
“**マリアージュ**”を楽しむ
→ **観光振興**

23



ワイン文化の醸成（豊かな暮らし）



熟成（時間）を味わう
～香味の変化を味わう～

子どもの誕生年のワインを

- 誕生年ワインをまとめ買い
- 毎年の誕生日に両親が楽しむ
- 成人したら一緒に楽しむ

生活に潤いを

24



ワイン城は何のために？



プロジェクトX（2005年9月放送）

大石和也氏談

「あれは、『十勝ワイン』を日本全国に広めるための攻め城なんだと。

あの高台から、ワースと広めていくんだと、そんな願いを込めたんですよ」

1974年7月31日 落成

総事業費 6億3,600万円

正式名称 池田町ブドウ・ブドウ酒研究所
(通称；池田ワイン城)

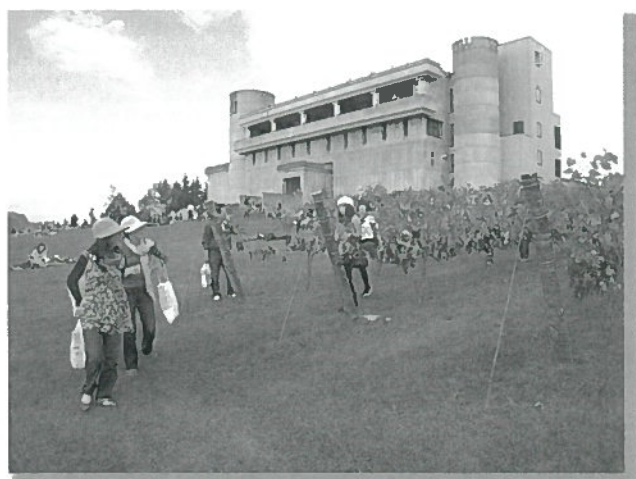
25



2020年リニューアルへの思い①



町民に愛され共に歩んできた全国初の自治体経営ワイナリーである十勝ワインの「池田ワイン城」を、町民も集える場所として整備したい！広めたい！



26



2020年リニューアルへの思い②



ワイン文化を伝えられる施設によみがえらせる
「町民が育んだワイン文化を広めたい！！」



「ワインのまちに潤いと誇りを！！」
町民に愛されるワイン文化の共有

(略)

そして、その潤いを最も感じ生活している池田町民、その町民が育んできた池田町のワイン文化を、十勝ワインが持つ個性や地域性に溢れる味わいと共に伝えていくことで、十勝ワインの魅力、つまりは池田町の魅力を伝えていきたいと思います。

そのことで、池田町民がワインのまち・池田町に生まれ、育ち、生活していることに誇りが感じられるような事業を展開していきたいです。



27



2020年リニューアル



28



見つめ直す「食資源」



コーヒー豆知識セミナー



ジェラートのお話し



ワインテイスティング講座



「いけだ牛」生産者トーク



いきがい焼き絵付け体験



ワイン城料理長による
バレンタインスイーツ教室

29



地域資源を確かな価値へ ガストロノミーツーリズムの推進



地元食材とワインのマリアージュ



ワイン城 貴賓室の改修

地域資源を生かした
体験・町内周遊型の観光プラン



30



まちの誇り



北海道新聞 2008年9月

池田ワイン城に、町内の小学四年生が見学に訪れた。まちづくりの一環として行われているワイン造りを学ぶためだった。

広大なブドウ畑、巨大な設備、たくさんの方、カピだらけのオールドビンテージ・ワイン…。

「わぁ、大きい」、「あっ、お母さんが生まれた年のワインだ」。その感動する姿に、なぜか新鮮さを感じていると、一人の女の子がつぶやいた。「ワインって、すごいなあ。やっぱり池田の誇りだ」。彼女の瞳が輝いたように見えた。

最後に子供たちから質問を受けた。「池田のワインの自慢できるところは、何ですか」。



朝の食卓

町の誇り

安井 美裕

か」。私は「町民みんなが協力し合ってワイン造りをしているところ」と答えた。

秋になれば、広大な町営園場のブドウ収穫には、多くの町民がボランティアとして参加する。中学生も授業の一環として加わる。池田町の成人式では、中学生時代に自分たちが収穫したブドウから造られたワインが、記念品として贈られる。こうして、町民みんなで作ってきたワイン事業だ。

「町民みんなに支えられ、町民みんなが誇れるワイン造りだから、池田町や十勝ワインは有名になったのですよ」。私の言葉に大きくうなずく子供たちの中に、先ほどの女の子がいた。確かに彼女の瞳は輝いていた。

(ワイン城職員・池田)

まちの誇り＝シティ・プライド

31



まちの誇り～だからこそつながる！



活見坂



日本音健アワード2024 Community部門 入賞

祝

心ひとつに大空羽ばたく池田町
“COCORO の翼”

32

◆余 興（11:50～12:00）池田町のご当地ソング「COCORO の翼」披露

ふれあい広場 2024 池田チャレンジ企画から本楽曲が誕生。歌詞は池田町の良い所を町内の各学校、一般町民等から募集し作成。歌唱は町内高校OGの大木真美さん(現幕別町在住)にお願いしました。令和 7 年 6 月 24 日より第一興商カラオケ DAM にてカラオケ配信(選曲番号:1068-63)が開始、10 月 1 日から第一興商の DK エルダーシステム(介護予防機器)のメニューに加えられました。池田町で親しまれるご当地ソングとして、更に、町を離れてもふるさとの池田町を思い出すきっかけとなったり、この歌で全国が結ばれるきっかけとなるよう願いをこめて踊っていきます。この曲の著作権は、池田町社協にありますので、十勝管内の皆様、どうぞ自由に替え歌、踊りなど作っていただき十勝間交流を進めていきませんか!!



大人の VOICE&DANCE ダンサーズのみなさん

◆ 昼食・休憩(12:00～13:15)

お弁当は、『ながいき弁当』を味わっていただきます。

ながいき弁当とは、池田町老人クラブ連合会(会長 庄司智子さん)が、令和 3 年度から始めた事業で、コロナ禍で減った交流の機会を減らさないこと、コロナ禍で打撃を受けている町内の飲食事業者を応援するため「町内事業者応援!」コロナに負けるな友愛訪問活動に取り組みました。町内の有志飲食事業者の方に各店舗ごとにオリジナルながいき弁当を作ってもらい、老人クラブ会員が、会員の自宅に届けたり、会館で会食をしたりお互いに安否確認を行っています。

今回は、ボランティアミニ愛ランド参加の皆さんに、町内飲食事業者数店舗の皆さんのご協力をいただき『ながいき弁当』を作っていただきました。

※今回は、通常半年の期間内で、分散して行われている事業を 1 日で実施するため、煩雑な調整を避けるため、参加者のみなさんには『ながいき弁当』の種類を選んでいただくことはできません。事務局に割り振りをご一任いただきます。

各自お好みはあるとは存じますが、池田町で行われている事業の体験という意味を含めて、味わっていただけると幸いです。ご理解のほど宜しくお願いいたします!

なお、お弁当をお召し上がりになった後は、各自お持ち帰りにご協力ください!

◆第1分科会（13:20～14:20）池田町田園ホールオークプラザ会場

進 行 西嶋 幸 推進委員

テーマ 『池田町で我が町自慢!～歌と踊りの力でとかちを結ぼう!』

内 容 我がまちの名産、名所などの「イイところ」を詰め込んだ言葉を池田町の新しいご当地ソング『COCORO の翼』に入れて歌詞づくりをします!

講 師 池田町社会福祉協議会 主任 東出 夏実 住民活動支援員 宮越 香



< メ モ >

『COCORO の翼』歌詞カード

COCORO 深く 灯りともる (いきがい焼き)
COCORO 伝う 風になびく (日高に抱かれ)
COCORO 歌う 夢に向かう (利別川)
真心に染まる (千代田の丘) (紫)色

(清見坂) 昇る朝陽が 降り注いだ (池田蝶)

大空に羽ばたけ その翼広げて
愛し合って抱きしめた 甘い未来を (ワインの城)
風に乗って羽ばたけ その翼広げて
見つめ合って抱き寄せた 希望の蝶よ (ワインの城)

COCORO 深く 灯りともる (まきばの家)
COCORO 伝う 風になびく (池田牛・ネバリスター)
COCORO 歌う 夢に向かう (バナナ饅頭)
真心に染まる (葡萄畑) (紫)色

(清見坂) 昇る朝陽が 降り注いだ (池田蝶)

大空に羽ばたけ その翼広げて
愛し合って抱きしめた 甘い未来を (ワインの城)
風に乗って羽ばたけ その翼広げて
見つめ合って抱き寄せた 希望の蝶よ (ワインの城)

(清見坂) 昇る朝陽が 降り注いだ (池田蝶)

大空に羽ばたけ その翼広げて
愛し合って抱きしめた 甘い未来を (ワインの城)
風に乗って羽ばたけ その翼広げて
見つめ合って抱き寄せた 希望の蝶よ (ワインの城)

◆第2分科会（13:20～14:20）池田町西部地域コミュニティセンター

進行 篠原 美恵子 副実行委員長

テーマ「介護予防～コロナを乗り越えた池田町」

内 容 新型コロナウイルスにも負けずに続いた、介護予防、仲間づくりができるふまねっと健康教室の活動は 19 年目。池田町で十勝のみなさんとココロをひとつに!いつもは 90 分ですが、70 分の短いバージョンで交流しましょう!

講 師 心まねっとサポーターズいけだ

担当 地域福祉係長 畠中 勇志、介護支援係主任 中野 全修

 $\langle \chi_E \rangle$ This image shows a full page of white paper with horizontal dashed lines, typical of primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings present.

◆第3分科会 (13:20~14:20) ROCOCO2 号店(マックスバリュ池田店 2 階)

進行 我妻 敏郎 推進委員

テーマ「閉じこもり予防～魅力ある居場所づくり」

内 容 ROCOCO2 号店は、毎週月、金(9:30~16:00)まで、友達づくりや 体力づくりのためのコーナーに参加いただくことができます。(ボッチャ、生活総合機能改善機器 DK エルダーシステム体験、ウォーキング、ダーツ、モルック、ボードゲーム、卓球、フロアカーリングなど自由に体験していただきます!)

担 当 池田町社会福祉協議会 主任 吉田 直人、総務係長 松本 美沙子、
介護支援係長 吉田 将人



第1回ワインカップ杯 町民ボッチャ交流大会の様子(ROCOCO2号店)R7.8.3(日)開催

 $\langle x \in \rangle$ [illegible]

分科会③「閉じこもり予防～魅力ある居場所づくり（ROCOCO 2 号店体験）」

会 場：ROCOCO 2 号店（マックスバリュ池田店 2 階）時 間：13 時 20 分～14 時 30 分

【実施内容】

13：20～13：35（15 分間）

池田町社会福祉協議会事務局職員より、ROCOCO2 号店の施設概要等の説明を行います。

13：35～14：25（50 分間）

下記の ROCOCO2 号店のメニューを自由に体験していただきます。（実施場所は見取り図を参照ください）

①DK エルダーシステム体験

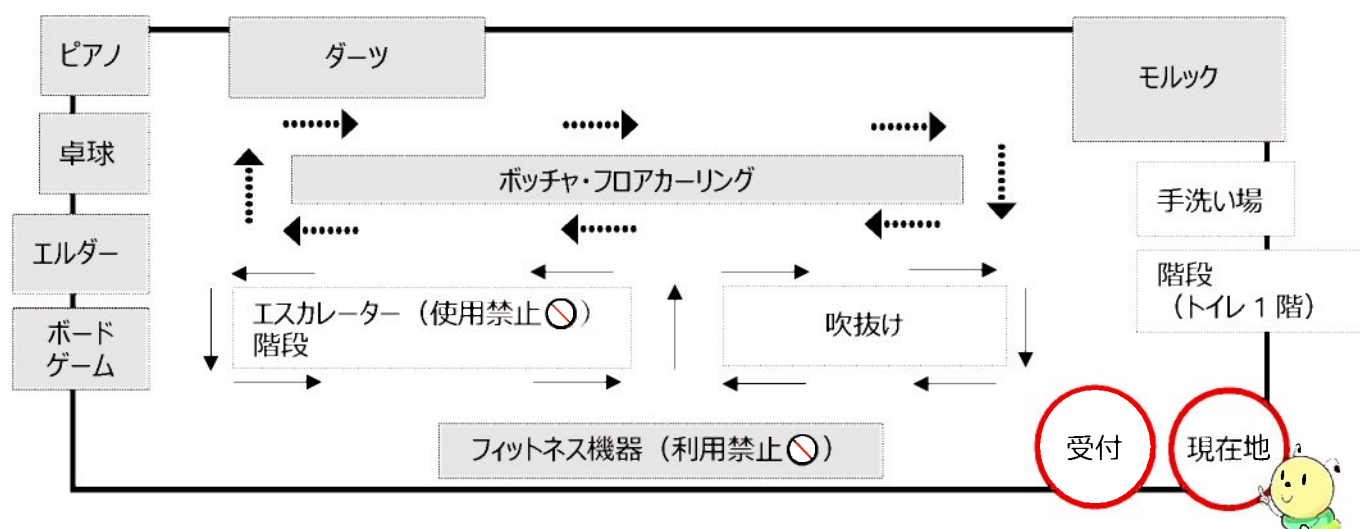
②ボッチャ ③モルック ④ダーツ

⑤ウォーキング ⑥ボードゲーム ⑦フロアカーリング ⑧卓球 ⑨ピアノ

～ウォーキングコース（2 コース）～

……▶ きびきびコース（1 周 100m）

——▶ ゆるゆるコース（1 周 128m）



【タイムスケジュール】

時間	内容	担当
13：20～13：35	オリエンテーション（ROCOCO2号店施設概要等説明）	吉田
13：35～14：25	ROCOCO2号店を自由に体験！ （DKエルダーシステム体験、ボッチャ、モルック、ダーツ、ウォーキング、ボードゲーム、ピアノ、フロアカーリング、卓球）	
14:30	閉会	

【注意事項】

※トイレは 1 階下、階段入り口の場所にしかありません。予め場所の確認をお願いいたします。

※各競技のルール等は、各コーナーに池田町のボランティアがいますので教えてもらってください。

第 3 分科会は交流が目的です。参加者同士で協力いただき、やり方などを教え合いながら一人でも多くお友達を作ってください！

※何かお困りのことがある場合は、ピンク色のポロシャツを着ている職員にお気軽にお声がけください。

※フィットネス機器については、指導員がいないため事故防止のために使用禁止と致します。

